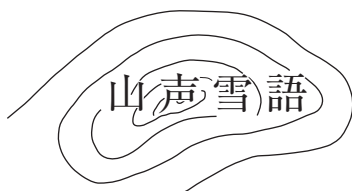


京交山岳部報

例会予告 (2016年11月～2017年1月)

例会・先行	日程・集合	担当者	コース
第2749回 丹波 妙見山 (△622m)	11月23日(水・祝) 集合 AM8:00 竹田駅西口	井戸澄夫	京都～R9亀岡～R372天引峠～ 篠山市～R175～本黒田～登山 口…白山…妙見山…登山口～温 泉入浴～帰路
備考 晩秋の紅葉を楽しみます。参加希望者は担当者まで連絡してください。			
第2750回 府民 紅葉観察会 京大・上賀茂試験地 (岳連自然保護委員 会主催)	12月4日(日) 集合 AM9:00 叡電 出町柳駅前	方山宗子 岡田茂久	世界の様々な植物が植栽されて いる京都大学フィールド科学教 育研究センター上賀茂試験地 で、紅葉と珍しい植物等を観察 します。
[持ち物] 雨具, 筆記用具, 弁当, 山道が歩ける靴, ルーペ等 ※雨天決行です。 [参加費] 山岳会員500円 一般1,000円 ※小中学生は無料(保護者同伴のこと) [備考] 叡電出町柳～精華大学前駅間の運賃が別途必要です。 [申し込み締め切り] 2016年12月1日(木曜日)までに担当者まで連絡してください。			
第2751回 納山祭 丹後半島 猿ヶ尾(3△401.0) カニの暴れ食い	12月17日(土) ～18日(日) 集合 AM8:00 竹田駅西口	清水康裕 岡本義弘 吉田 武	17日 京都縦貫道～与謝天橋立 IC～R178伊根町登山口 …猿ヶ尾往復～経ヶ岬～ 間人(泊) 18日 間人～久美山町兜山～ R312・R9出石町～R426 ・R9福知山IC～京都縦 貫道～竹田
備考 はしうど荘に泊ります。			
第2752回 初登山 湖南 烏ヶ嶽(3△484.9)	平成29年1月9日(月) 集合 AM9:00 竹田駅西口	清水康裕 松田誠二 堀田 剛	京都南IC～栗東湖南IC～R1 三雲～広域農道～登山口…烏ヶ 嶽往復～R1三雲～栗東湖南IC ～京都東IC～烏丸五条(解 散)
備考 ぜんざいをします。各自, モチ・防寒具・嗜好品を持参のこと。会費500円。			

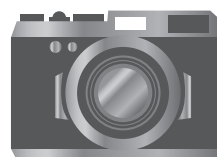
11月の集会 日 時 11月9日(水) 18:30～ 場 所 holly's café (ホリーズ カフェ)	11月の企画運営委員会 日 時 11月21日(月) 18:30～ 場 所 holly's café (ホリーズ カフェ)
12月の集会 日 時 12月8日(木) 18:30～ 場 所 holly's café (ホリーズ カフェ)	12月の企画運営委員会 日 時 12月21日(水) 18:30～ 場 所 holly's café (ホリーズ カフェ)



山下 幸宏

私のカメラ歴は、今年で約40年である。一番最初に写したのは、覚えている限り「電車」で、学生時代よく利用していた近鉄であった。なぜか電車に興味を持ち、そして父親にカメラを買ってもらった。「リコー XR-500」当時、田中邦衛がコマーシャルで宣伝していた。もちろん、オールマニュアル。当然である。シャッタースピード、絞り、ピント、すべて自分で決める。だから、ピンぼけや露出不足で暗く写ったり明るく写りすぎた写真の繰り返しだった。

まず、構図を決める。ピントを合わせる。シャッター速度を決め、絞りを決める。そしてシャッターを切る。現像に出し、仕上がりを待つ。うまく写っていればすごくうれしい、失敗だと素直に悔しい。この繰り返しフィルムカメラのいいところだと思う。今やデジタル時代であり、こういうプロセスは一切ない。とにかくシャッターを押せば綺麗に写り、すぐその場で確認できる。私としては、写真を撮り終わってフィルムを現像に出し、仕上がりまで待つ「ドキドキ、わくわく感」が至福の時だと今でもそう思っている。だが、今年7月にデジカメを買ってしまった。なぜかあまり嬉しくない。理由は、とにかく値段が高かったし、先に述べている理由もある。デジタルはフィルムを超えたのだろうか、考え方が古いのだろうか、私の気持ちは半信半疑である。これからは、フィルムカメラの良いところを忘れずデジカメに継承していきたいと思う。



【第2741回例会報告】

2016年9月17日～18日

熊野 果無越 石地力山

井戸 澄夫

この例会は6月25日～26日に予定していたのだが、五条から十津川へ抜ける国道168号が大雨被害で通行困難になったため延期していたものである。しかしながら今回も大雨に見舞われ、果無峠を越えることができなかった。

9月17日 曇り空で今にも降り出しそうであったが、早朝に出発した。行きは第二京阪から阪和道を経由、紀伊田辺からR311を通り熊野本宮を目指した。R311は熊野古道の中辺路に沿っている。中辺路は平安時代から熊野詣をする人々が最も利用した古道である。滝尻王子や継桜王子など熊野古道の名所で車を止め散策した。王子とは古道沿いに多くあり、熊野の神の御子神が祀られており、参詣者の休憩所でもあった。継桜王子周辺には見事な杉の大木がある。熊野古道も世界遺産になってから観光客が増大しており、外国人のハイカーも多い。中辺路の終着点が熊野本宮大社である。本宮と、河川敷の大斎宮（もともとの本宮跡地、大鳥居がある）に参拝したあと、十津川温泉の旅館に向かった。

ここまで雨はバラつく程度であった。宿では温泉に浸かり、子持ち鮎とアマゴの塩焼きを久しぶりに食した。美味であった。

9月18日 朝から大雨である。天気予報通りとはいえ恨めしい。十津川村は日本でも有数の多雨地帯である。少しの雨なら果無越を登るつもりであったが、宿の主人からも登らないほうが良いと忠告された。果無越は熊野古道の小辺路の一部である。小辺路は高野山から護摩壇山を経て熊野本宮に至る古道である。その中でも果無越は、十津川の岸から約1,000mを一気に登るという、小辺路の中でも最も厳しい峠越えである。コースタイムにして約4時間である。次の機会にかけることにした。もと来たR311を戻り、白浜温泉で朝風呂にゆっくり浸かり、昼食にマグロ丼を食べて帰宅した。

【参加者】井戸澄夫、他1名



山岳連盟自然保護委員会主催「キノコ観察会」de 京都御苑

岡田 茂久

2016年10月2日（日）、秋の山岳連盟自然保護委員会主催の府民キノコ観察会。天気予報では降水確率50%であったが、観察会が予定された午前中は薄日の差す絶好の観察日和となった。

今年も関西菌類談話会の佐野修治先生を講師に依頼したが、写真パネルを多数持参され、丁寧で判りやすい説明がうけている。今年も一般公募の参加者は少なかったものの、山岳連盟各会からの参加者が多く、大人33名、子供5名に委員が10名の計48名で、自然保護委員会観察会の中でも「キノコ観察会」は人気のある観察会である。

先生を先頭に京都御苑の林の中に分け入ると、先日来の台風のおかげか林の中はキノコがあちこちで顔を出している。近年は生物界を動物・植物に分類するのは間違いで、キノコを含む菌類を加え3つに分けるのが常識になっている。菌類はどちらかと言うと動物に近い。

また、キノコは世界最大の生物で、5kmも離れた場所で同じDNAを持つキノコの菌床が発見されているが、これは5kmの超巨大な体を持つ生物である。

前年までの先生の受け売りで鮮明に記憶に残っている。

今年、勉強したのは、生物界は動物（消費者）植物（生産者）菌類（還元者）のサイクルで成り立っている。菌類の中で核を有し分裂して増殖するのが細菌。胞子で増殖するのがキノコ。植物の花に該当するのがキノコで、本体は地表には現れない。

スプーン一杯の土には1億個以上の菌が見つかる。従って菌類は動物、植物を合わせても比較にならないほど、生物界で最大の飛び抜けて大きな地位を占めているという。

植物を動物を介せず、土に直接還元するのもキノコで、「森を見て自然を知り、キノコを見て森を知る」。動物も年老いた植物も菌類（細菌・キノコ）により土に還元されている。

再々にわたりキノコで注意されるのは、『火炎ダケ』。京都御苑でも見つかっている。最凶のキノコで食べるのはむろん、触れたり微量の胞子を吸い込むだけでも、強烈な中毒症状を起し内臓や皮膚を爛れさせ、悲惨な状態で死に至ることもあるという恐ろしいもので、くれぐれも触れたり近寄ったりしないことである。また、食用キノコとはいえ観察会で採集して、食用にするのは暗黙の禁止事項である。等々。

参加者が「キノコ目」となり、あちこちで様々なキノコを見付けだした頃、残念だが時間となり心を残しながら解散。

今回、見つかったキノコは約40種類であった。

京交山岳部の皆さん是非一度参加してみてください。きっと新しい世界が開けますよ。

【京交参加者】方山、岡田



【第2746回例会報告】

浅間山 (2568m) と東麓ノ登山 (2228m)

烏丸 山下 幸宏

浅間山には、まだ登っていないので、この秋のシーズンに行きたいと考えていた。悩んだ結果、高峰高原ホテルがある車坂峠から登る事にした。

10/12 勤務終了後、深夜12時30分出発。当初岡谷 IC で降り142号新和田トンネル経由で予定していたが、シカ等の出没での事故を考えると、少し遠回りだが、更埴から上信越道経由、小諸 IC に向かった。13日 8時に車坂峠に到着。天候は曇りで気温4℃、寒い。予報では晴れだったが、一日ずれたみたいで、しかもカラマツの黄葉はまだ今一つである。そして中コースを通りトミノ頭に着く。緩やかな坂道で楽だった。また、ガスで真っ白、風もきつくカッパを着た。表コースから登ってきた団体15名と合流して賑やかだった。寒いのでさっさと歩きだし、黒斑山へ向かう。20分で黒斑山に到着。黒斑山から蛇骨岳→仙人岳を次々と歩き進んだ。ここからは、ほぼ平らな道で所々痩せた部分があるが問題なし。依然眺望ゼロ、ガスの中で寒いだけ。そして鋸岳手前のJバンドから賽の河原に向かう。きつい下り坂であった。下りきって今まで歩いて来たルート眺める。すごい岩稜帯で少し驚いた。この時点で空は先ほどより明るくなってきたので嬉しかった。写真を撮りまくり、賽の河原までは、ほぼ平坦路で、背の低いカラマツは黄色みがかかっている、最高の風景であった。賽の河原で昼食。ここから浅間山への登山道は立入禁止の看板があり、ロープが張られていた。その後、湯の平口から草すべりコースでトミノ頭へ抜けた。このコースが今回の登山道のなかで一番きつい坂道であった。高原ホテルに戻った時は、もう薄暗かった。夕食が18時からなので、さっさと風呂に入った。夕食は洋食コース料理で、緊張しながら食べた。うまい赤ワインを飲みながら楽しむ事ができ満足した。

翌日14日朝、目が覚めるとすごくいい天気であり、朝食が済むと次の目的の山である東麓ノ登山へ車を走らせる。10分程で池の平P (500円) に駐車して快晴の中を約40分歩いて一等三角点のある山頂 (2,228m) に着いた。ささぎるものは一切なく360度の大展望を得ることが出来た。富士山をはじめ八ヶ岳、その奥に甲斐駒ヶ岳、北ア、後立山連峰、妙高、火打、目の前には四阿山、白根山や嬬恋村が見え、浅間山も雄大であり、写真を撮りまくって充実した登山であった。再び高原ホテルに戻り、入浴して帰路の途中、小諸駅前の蕎麦屋に寄り、次に道の駅雷電でお土産をたらふく買い、白樺湖経由で帰京した。最高の秋を満喫した旅であった。

【参加者】 井戸澄夫 山下幸宏

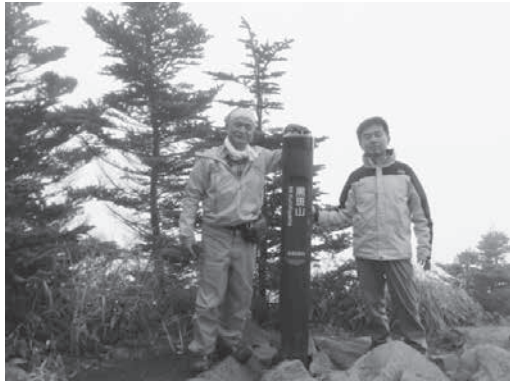
◎浅間山 コースタイム

(10月13日)

0:30京都出発～宇治東 IC (京滋バイパス・名神・中央道・長野道) 小諸 IC ~8:00高峰高原ホテル
駐車場8:30~9:40 トミノ頭9:50~10:10黒斑山 (2,404m) 10:30~10:50蛇骨岳 ~11:10仙人岳 (△
2,319.1) ~11:30 Jバンド ~12:20賽の河原 (昼食・休憩・散策) 14:50~15:00湯ノ平口 ~16:00トミノ
頭 ~17:00高峰高原ホテル (泊)

(10月14日)

8:00ホテル出発~8:30池ノ平8:50~9:30東麓ノ登山 (1等△2,228.0) 10:10~10:30池ノ平~11:00高峰高
原ホテル (入浴) 11:30 ~12:20小諸懐古園 (昼食) ~ (白樺湖) ~諏訪 IC (中央・名神・京滋バ
イパス) 宇治東 IC ~19:30京都着



黒斑山にて



笠ノ登山にて



快晴の笠ノ登山にて



JR 小諸駅から浅間山（右）を望む

例会報告（まとめ）

例会 No	目的地	天候	月 日	担当者	参加者	記 事
2741	熊野 果無越 石地力山	曇り 雨	9月17日(土) 18日(日)	井戸澄夫	他1名	別稿詳報
2744	鈴鹿山系 点名「瀬音村」		9月8日(木)	吉田 武		都合により 中止しました
2745	山岳連盟 きのご観察会	晴れ	10月2日(日)	岡田茂久 方山宗子		別稿詳報
2746	浅間山（黒斑山） 笠ノ登山	曇り 晴れ	10月13日(木) 14日(金)	山下幸宏	井戸澄夫	別稿詳報

雑 報

△△△ 10月の集会

日 時 10月12日（水）18：30～
場 所 holly's café（ホリーズ カフェ 烏丸四条西入ル）
出 席 者 大槻，岡田茂，岡本義，方山，
河村，吉田，渡辺，和田，清水 9名
内 容 例会結果，例会予告，個人山行ほか

△△△ 9月の企画運営委員会

日 時 9月21日（水）18：30～
場 所 holly's café（ホリーズ カフェ 烏丸四条西入ル）
出 席 者 井戸，方山，吉田，清水
内 容 例会予告，岳連関係報告 ほか

△△△ 他山岳会の会報（受贈分）

10月号 京都山岳，趣味の登山，比良山岳，木雞，わっぱ
好山好会創立60周年記念号

△△△ 平成29年1月集会兼新年会のお知らせ

担 当 者 松田誠二（
清水康裕（
堀田 剛（
日 時 平成29年1月6日（金）18：30～
場 所 「かごの屋」四条烏丸下ル 地下鉄四条駅6番出入口前
TEL 075-353-8936
※京交山岳部 清水名で予約しました。
会 費 1,000円（当日徴収）
参 考 参加希望者は，1月3日（火）までに必ず担当者まで連絡をお願いします。



想いをカタチにするお手伝い—

京都 洛北の自費出版会社

北斗書房

〒606-8540 京都市左京区下鴨高木町38-2
Tel: 075-791-6125 Fax: 075-791-7290
URL <http://www.hokutoshobo.jp>

《 新入部員募集中 》

平成 28 年 11 月 1 日

京都市右京区太秦下刑部町 12

京 都 市 交 通 局 内

京 交 山 岳 部

<http://kkmc.web6.jp/>